



記者発表資料

第1回 出展技術発表会（リモート開催）を 開催致します。

～建設現場の「Society5.0を実現する新技術」についての取組みを御紹介～

建設技術者の方々を主な対象に、Society5.0を実現する新技術に関する取組の情報を提供し、公共工事に係る技術者の知識習得及び技術の普及を図ることを目的として、第15期建設技術展示館「第1回 出展技術発表会」を開催します。

■日時： 令和3年3月25日（木）13：00～15：30
26日（金）13：00～15：50

■開催方法： Microsoft Teamsによるリモート開催

■定員： 各日100名、計200名（定員になり次第〆切ります）

■内容： **出展技術発表**

テーマ：「Society5.0を実現する新技術」

発表者： 9者 ※詳細は別添参照

■聴講費： 無料

※本出展技術発表会は（公社）土木学会CPDプログラムの認定を受ける予定です。

本発表会は、リモート開催のため受講後100字以上の学びや気づき（所見）をメールにてご提出いただき、内容を確認させていただいた上で、受講証明書をお送り致します。

お申し込み時に受講証明書の送付先をご記載ください。

建設技術展示館HP：<http://www.kense-te.jp/>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

〇関東技術事務所 副所長 くにかみ まさのぶ 国頭 正信 TEL:047-389-5121(代表) (内線:205)、技術情報管理官 わたべ おさむ 渡部 修(内線:303)



第15期 建設技術展示館 「第1回 出展技術発表会」※

今回の出展技術発表会では、建設現場の「Society5.0を実現する新技術」に関する取組みについて御紹介いたします。
多数の方の聴講をお待ちしております。

日時：令和3年3月25日(木) 13:00～15:30
26日(金) 13:00～15:50

※出展技術発表会とは
建設技術展示館に技術を出展している方による技術発表会です。

開催方法：今回の発表会は、
Microsoft Teams
による**リモート開催**
となります。

定員：各日100名、計200名
(定員になり次第〆切ります)

出展技術発表

テーマ：Society5.0を実現する新技術

申込方法

聴講ご希望の方は、下記HPから申し込んで下さい。

URL <http://www.kense-te.jp/>



申込期限

令和3年 3月19日(金)

聴講費

無料

継続教育

CPD認定プログラム

(公社)土木学会 CPDプログラム

上記の認定を受ける予定。

認定番号、単位数、ユニット数等は、それぞれのHPでご確認願います。

上記の継続教育について、リモート開催のため受講後100字以上の学びや気づき(所見)をメールにて、ご提出いただき、内容を確認させていただいた上で、受講証明書をお送り致します。

お申し込み時に受講証明書の送付先をご記載ください。

他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。尚、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。

開催方法のご案内

- 今回の発表会は、出展技術発表会では、初めての試みとなるリモート開催となります。

主催：国土交通省 関東地方整備局
賛助：(一社)関東地域づくり協会

問い合わせ先：

関東技術事務所

建設技術展示館 事務局

TEL 047-394-6471

建設技術展示館 第15期「第1回出展技術発表会(リモート開催)」プログラム

開催日:令和3年3月25日～26日

開催方法:Microsoft Teamsによるリモート開催

【1日目】 3月25日(木)

挨拶	13:00～13:10	主催者挨拶	関東技術事務所長 高津 知司
時間		発表技術名 ～副題～	出展者名
出 展 技 術 発 表	1	13:10～13:40 4K定点カメラ映像による工事進捗管理システム ～映像の3D化と建機検出AIにより工事進捗を見える化し、生産性向上を実現～	株式会社安藤・間
	2	13:40～14:10 次世代型トンネル構築システム「シミズ・スマート・トンネル」 ～IoTを活用してトンネル建設の安全性・生産性を向上する技術～	清水建設株式会社
	3	14:10～14:40 高密度ネットワーク型RTK-GNSS配信サービス ～基地局設置不要な高精度衛星測位技術～	株式会社ジェノバ
	■	14:40～14:55	【休憩】15分
4	14:55～15:25 監視カメラによる現場管理システム ActivNet ～AI・IoTを活用したクラウドシステムで現場状況を把握する新技術～	株式会社Jシステム	

【2日目】 3月26日(金)

時間		発表技術名 ～副題～	出展者名
出 展 技 術 発 表	1	13:00～13:30 大成建設の無人化施工&デジタルフィールド ～DX(デジタルトランスフォーメーション)による、生産性向上～	大成建設株式会社
	2	13:30～14:00 RFID構造物診断技術「WIMO」 ～RFID技術を用いた構造物モニタリング/構造物情報管理～	太平洋セメント株式会社
	3	14:00～14:30 RID ～Road Infrastructure Database～ ～道路施設維持管理のためのクラウドサービス～	株式会社日本インシーク
	■	14:30～14:45	【休憩】15分
	4	14:45～15:15 インフラ監視クラウドシステムOKIPPA ～センサボックスだけで始められる監視システム(傾斜・伸縮)～	西松建設株式会社
5	15:15～15:45 AR安全可視化システム ～ARの活用で施工現場の安全性を向上～	五洋建設株式会社	

※1)この発表会は、土木学会CPDプログラム認定を受ける予定です。

※2)当日発表されるパワーポイント資料の一部は、建設技術展示館ホームページに2週間程度掲載する予定です。

※聴講資料は、建設技術展示館ホームページよりダウンロードすることができます。

※発表技術の詳細は建設技術展示館ホームページ(出展技術ガイド)や、関東技術事務所ツイッターからご覧になれます。

建設技術展示館ホームページ(出展技術ガイド):<http://www.kense-te.jp/tech/>



関東技術事務所ツイッター:https://twitter.com/mlit_kangi

